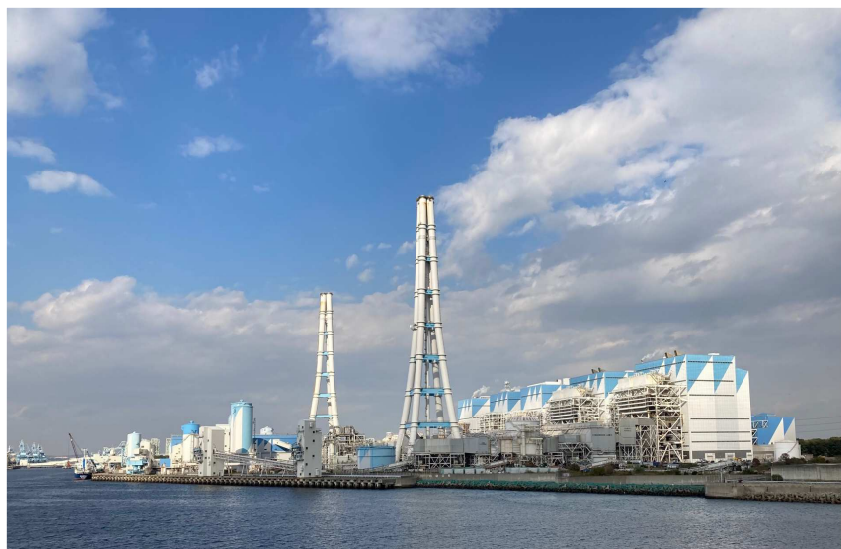


COP26

46カ国が石炭火力の「廃止宣言」

若者の未来を奪うな

問われる碧南市とJERA



全国一、2545万tの二酸化炭素
11月に行われた国連気候変動枠組み条約第26締約国会議（COP26）では石炭火力の是非が大きな争点となりました。英独仏、EU（欧州連合）、ポーランド、韓国、ベトナム、インドネシアを含む46の国と地域が、石炭火力の新設中止や、二酸化炭素排出削減措置を取らない石炭火力の段階廃止を明記した石炭火力の「廃止宣言」に賛同しました。全国一の2,545万t（2017年度）の二酸化炭素を排出するJERA碧南石炭火力のある碧南市の温暖化対策が注目されます

日本は化石賞

日本の岸田政権はこの流れに背を向け「化石賞」を受賞する恥すべき姿勢を取っています。石炭火力と原発にしがみつくと岸田政権の姿勢を根本的に改めさせる国



全国1の二酸化炭素を排出。碧南石炭火力発電所①と灰捨て地②

JERA石炭火力発電所は廃止を

1号機	70万kW	1991年10月～	30年経過	超臨界圧
2号機	70万kW	1992年6月～	29年経過	超臨界圧
3号機	70万kW	1993年4月～	28年経過	超々臨界圧
4号機	100万kW	2001年11月～	20年経過	超々臨界圧
5号機	100万kW	2002年11月～	19年経過	超々臨界圧
合計	410万kW	2020年7月に1・2号機休廃止発表		

碧南市は2030までに

民運動が急務です。
共産党“2030戦略”で再エネ・省エネへ
日本共産党は、科学者や専門家の声を集めて、「気候危機打開への2030戦略」を発表しました。再エネ・省エネで地球を守る政治への転換なしには実現しません。
碧南市も科学の立場に立つて

太陽光発電ポテンシャル（可能性）比較（千kW）

	A：設置の可能性（千kW）	B：H29年までの実績（kW）	A÷B（%）
碧南市	151	19,271.4	7.9
岡崎市	629	85,086.8	7.5
豊田市	715	141,956.8	5
刈谷市	223	30,503.9	7.4
安城市	303	40,743.4	7.6
西尾市	365	78,888.8	4.6
知立市	96	12,120.2	8
みよし市	104	23,479.1	4.5
高浜市	81	13,239.0	6.2
幸田町	76	11,566.0	6.3

29%減だけ

国は、2030年までに46%（2013年比）2010比で42%CO2削減目標としていますが、EU55%、イギリス68%と比べても低すぎます。碧南市は2021年3月策定の第3次環境基本計画には第2次と同じ2030年29%。2050年80%を踏襲しているだけです。

めど立たぬアンモニア混焼で先延ばしダメ

JERAは、国が2020年7月に1・2号機を休廃止すると発表したのに「知らない」と具体化していません。2050年度ゼロを言いますが、アンモニア混焼はメドが立たず、今後30年間も石炭を燃やし続けようとしています。

環境省REEPOSで再エネ検証

今年環境省は「再生可能エネルギー情報提供システムREEPOS（リーポス）」を始動。碧南市ではH29年までに、19271.4kWの太陽光発電を行ってきましたが、ポテンシャル（拡大の可能性）では151万kWとし、まだ1割にも満たないことを示しています。日本共産党は12月議会で対策強化を求めます。

公園8カ所めぐり 日本共産党磯貝明彦 後援会「まち歩き」から 暗い、時計を、遊具を・・・要望ぞくぞく

公園ここ直して！市に要望

①天王公園

- ・花壇の中、草が多い。
- ・夜、暗いイメージがある。
(水飲み場付近に外灯がほしい)
- ・時計が少し遅れている。

②野田公園

- ・トイレの照明が3灯のうち2灯が消えている。(球切れ?)
- ・トイレの換気扇のコード抜いてある。
- ・時計が少し遅れている。

③沢渡公園

- ・トイレは男女別。
- ・女子トイレの洋便器の水を流すレバーの位置が便座よりも遠くてわかりにくい。
- ・男子トイレ(兼用便器)の照明が切れている。
- ・天井板が腐食している(雨漏り?)

④源氏神明公園

- ・洋便の水を流すひもが分かりにくい(表示がほしい)
- ・洋便器が古くて汚い。(もっと掃除してほしい)
- ・時計が少し進んでいる。

⑤長富公園

- ・洋便器据え付け面より水漏れ。
- ・遊具が少ない。
- ・時計がない。

⑥志貴崎公園

- ・トイレ出入口の灯りセンサーが不良。
- ・時計がない。

⑦志貴崎西公園

- ・トイレ照明3灯のうち1灯切れている。
- ・時計正確。

⑧若宮公園

- ・トイレは男女別。
- ・トイレ照明は男女共に人勧センサーOK。
- ・時計がない。



市に要望を届ける磯貝明彦さん

レールパークに続き2回目
日本共産党磯貝明彦後援会は、11月13日市内9カ所の公園をウォッチングする「まち歩き」を行いました。今回は、レールパークを歩きながら調査しました。
磯貝明彦さんは、後援会のかたと一緒に、11月25日、碧南市都市整備課に、8公園の約20項目の要望を提出しました。
市、出来ることから改善へ
市は現地を確認し、照明灯切れ、時計の直しなどが始まっています。
12月末までに、中間報告をする約束されました。
今後もみんなでウォッチングを
「磯貝明彦さん」



沢渡公園のトイレ

「碧南市のトイレは市民の運動と、市職員の努力、シルバー人材センターや業者のみなさんの清掃や管理の徹底で、他市と比べてもトイレトップレベルの常設なども含め、きれいになっています。」
実際に、暗くなつてから後援会のみなさんと公園を見て、時計、便器、遊具など基本的な基準を明確にすべきかと思われました。
今後、他の公共施設などもみんなで見守りながら要望を現していきたいと思います。」と語っています。

日本共産党碧南市委員会



市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
岡本守正
☎41-5357
笹山町 6-29



市民運動部長
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253

戦争法廃止

改憲許すな19行動

12月19日 (日曜日)
午前11時～12時
ヤマナカ前にて



日本共産党碧南市会議員団のホームページを新しくしました。ごらんください。

新しい日本をつくる五つの提案
○新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
○憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
○権主義への従属・屈辱外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
○地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
○ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切にし個人の尊厳を尊重する政治